

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 卒業研究Ⅱ (算数) (英文名) Graduation Research Ⅱ (Mathematics)	2単位	(ふりがな) しまづ しのぶ 担当者 島津 忍 e-mail sshimazu@kokushikan.ac.jp
授業のねらい:テーマに即した研究論文の作成		
概要: 算数教育について基本的な理解が得られるよう各自の研究課題を決めて追究し、最終的に論文にまとめる。		
教科書: 小学校学習指導要領解説(算数科編)文部科学省「数学的な考え方の指導」(栗三平館出版)		
参考図書: 数学的な考え方シリーズ 東洋館出版		
評価法: 論文まとめ90%、研究活動10%		
具体的評価方法等: 春期レポート提出、秋期論文提出		

【授業計画】

回数	講義テーマと概要
第1回	講座のガイダンス 過去の論文について知り、講座の進め方の概略を把握する。
第2回	過去の論文調査 過去の論文のまとめ方を調査し、論文構成の要点を把握する。
第3回	主題と構成(1) 主題について更に考え、論文の構成について再検討する。
第4回	主題と構成(2) 主題について更に考え、論文の構成について確定する。
第5回	(教育実習 4週間)
第6回	主題と構成(3) 各自の主題について資料を用い、発表、協議、確定する。
第7回	教育実習の活用 実習の成果をまとめ、反省、調査、反応記録などを整理する。
第8回	論文の作成 教育論文の書き方について理解し、参考文献を吟味する。
第9回	論文の作成 序論、本論、結論の細目構成について自己の考えをまとめる。
第10回	論文の作成 論文を書き進める計画について、各自発表し協議する。
第11回	個別相談 論文作成について、一人一人の疑問、問題に対して相談
第12回	個別相談と指導 論文についてのまとめの構想に対する個別指導をする。
第13回	課題の論究 主題に関する論究の中心点について、理論の展開を明確にする。
第14回	論文の骨子と展開 骨子に沿った展開の仕方について、具体的な文章で指導する。
第15回	論文執筆の指導(1) 具体的な個々の執筆文に即して、全体的な指導をする。
第16回	論文執筆の指導(2) 具体的な個々の執筆文に即して、全体的な指導をする。
第17回	論文執筆の指導(3) 各自の計画に沿って執筆し、問題点について個別に指導する。
第18回	論文執筆の指導(4) 各自の計画に沿って執筆し、問題点について個別に指導する。
第19回	1次案 1次案について添削し、各自修正し再提出する。
第20回	1次案 1次案について添削し、各自修正して確認する。
第21回	清書 これまでのものを完全に修正し、よりよいものに仕上げる。
第22回	(教育実習を含めて26回) 清書 これまでのものを完全に修正し仕上げる。